

東日本大震災義援募金趣意書

社団法人高分子学会
会長 片岡 一則

2011年3月11日に発生致しました東日本大震災からはや2ヶ月半が経過致しました。多くの方がこの震災で命を落とされ、また、未だにご家族が行方不明である被災者の方々が数多くおられ、その心中をお察しすると本当に心が痛みます。会員各位におかれましても、ご本人、ご家族やご親戚、あるいはご友人の方が被災されたり、また、ご所属の研究機関や事業所が大きな被害を受けられた方もおられるのではないかとお察し申し上げます。心からお見舞い申し上げます。

一方においては、直近の新聞・テレビの報道にもございますように、官民を挙げての努力によって復興の道筋も着実に明らかとなって参りました。しかし、これだけの甚大な被害を考えると、今後、日本全国を挙げてまさに、「がんばろう！」という大きな機運を盛り上げて行く必要性が痛感されます。この様な中で、喫緊の復興作業を支援し、さらには、困難な時期においても継続的に未来へ向けた活動、いわば「明日に架ける橋」ともいうべき活動を着実に進めていくための活動の一環として、皆様方から義捐金を募らせて頂き、高分子学会から日本赤十字社へ寄附をさせて頂きたいと思っております。

高分子学会年次大会会場受付に募金箱を設置いたしますので、かかる趣旨にご賛同いただける皆様には何卒募金を賜りますようお願い申し上げます。